

世界へ羽ばたく「英語人」育成のための教育を目指します。

英語に関する専門知識、高度な英語力、そして実践的な教育力を身に付け、英語教育に精通した小学校・中学校教員、そして、これからの義務教育における英語教育を創造し、牽引できる教員養成を目指します。そのために、小学校・中学校により焦点を当てた、深い専門的な内容を扱った授業と、教育力と語学力を高める授業を履修することができます。

詳細はコチラ



[4年間の学び]

英語専修では、4年間を通じて、英語文学、英語学、そして英語教育の3領域すべてを学修します。英語文学領域では、英語で書かれた世界の文学について学びます。英語学領域では、英語の音声・文法・歴史についての科目を核として、学校教育に関連のある内容を学びます。英語教育領域では、第二言語習得の理論を支柱としてさまざまな指導法を学び、実践につなげる方法を学びます。また、義務・高校の両コースは3、4年次に実習を行い、4年間の集大成として、英語で卒業論文を書きます。

取得できる免許

- [卒業要件に含める免許状]**
小学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状（英語）
- [取得を優先して薦める免許状]**
中学校教諭一種免許状（英語）
- [所定の科目履修で取得可能とする免許状]**
高等学校教諭一種免許状（英語）
◎幼稚園教諭二種免許状
◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。



1年生向け英語文学演習のグループワーク



先輩 Voice

学校教員養成課程 義務教育専攻 英語専修 4年
名古屋市立桜台高等学校出身



小学校英語教育の発展を目指して 多様な学びとネイティブの体験を活かし 英語の魅力を伝える授業づくりを目指す

小学校では2020年度から英語が必修化・教科化されて間もなく、中学校との連携が問題視されるなど、未だ発達段階にあります。そのような中で、将来教育現場で英語専修で学んだ専門性を生かして小学校での英語教育を推進できるよう、第二言語習得論で英語学習者がどのように言語習得するのかを学んだり、英語科教育法でどのような授業が望ましいかを学んでいます。様々な国籍の先生方からネイティブの英語を聞ける点も魅力で、発音の違いも体感できます。将来は、目の前の子どもたちに合わせて考え、一人でも多くの子に英語の魅力や面白さが伝わる授業を目指していきたいです。

■ 私の時間割 (2年生前期)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	初等社会科教育内容 A	米文学概説	初等英語科教育法 B	初等算数科教育内容 A	
2時限	初等音楽科教育内容 A		初等体育科教育法 A		
3時限		教育システム論	この時間を使って「学校体験活動！」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。	ライティング I	フランス語 II
4時限		英語コミュニケーション II			英語学演習 I
5時限				英語学講義 I	